

自然環境と調和して 共存できる施設へ

『田原リサイクル
センター炭生館』を、
県下初のPFI事業

としていかに成功させるか。いろ
いろと考えた結果、田原市の「環境
にやさしい取り組み」にふさわしい
施設にしようということで、現在の
『炭生館』は誕生しました。施設は簡
素かつコンパクトで、メンテナンス
もしやすくなっています。

「ごみ焼却炉」というイメージを完
全に切り離し、「有価物の生産施設」
として成り立たせたかった『炭生館』。
例えば、高い煙突からもくもくと煙
が出ているイメージをぬぐい去るた
め、煙突は極力低くするなど、明る
いイメージになるよう工夫しました。
また、「少ないエネルギーでたくさ



グリーンサイトジャパン株式会社
代表取締役 **原 真一** 氏

んの炭化物を造るためには、「臭気を
外に漏らさないようにするためには」
など、さまざまな点に配慮したため、
技術的に難しいことに苦労もしまし
たが、完成した『炭生館』に点数を
付けるとすれば、80点くらいはいけ
るのではないかと考えています。

『炭生館』は、「開かれた施設」を
目指しています。フリースペースや
本格的なビオトープなどを設け、「触
れる」をテーマに、市民の皆さんに
いつでも見学していただけるように
しています。このような取り組みに
より、市民の皆さんの好意的な目に
支えられたらと思います。そして、
今後15年間のうちに施設の運転（ご
み処理）を安定させ、何においても、
後に続く同様の施設の模範になりた
いと思います。

作業工程



1 ごみピット
ごみを搬入・貯留・粉砕



2 炭化炉
約550℃に加熱された流動砂
によってごみを炭化物に



3 炭化物冷却洗浄槽
炭化物を水で冷却洗浄し、塩分
を除去



4 炭化物袋詰装置
炭化物の貯留・製品化



5 磁選機
ごみに混入した金属を選別し
回収



6 熱交換器
ダイオキシンなどの有害物質
を分解し、余熱を白煙防止など
に利用



7 磁選機
ごみに混入した金属を選別し
回収



8 混練機・圧縮成形機
集じん灰を混練機にてキレー
ト剤と混合し、安定化させた後
に最終処分場へ